

1. 件名：高速炉安全研究に用いる SIMMER-III コードの利用に係る面談

2. 日時：令和5年4月27日(木) 13:30～14:30

3. 場所：テレビ会議

4. 出席者：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

石津主任技術研究調査官、藤田副主任技術研究調査官、

園田技術研究調査官、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 ： 4名

5. 要旨：

原子力規制庁では、安全研究に利用するために国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から炉心事故解析コード SIMMER コードを借用している。借用にあたっては、SIMMER コードの使用方法・適用範囲等の妥当性を確認することを目的として、同コードを使用した安全研究の計画及び成果に関する技術情報の共有と意見交換を行うこととしている。

本面談では、令和4年度安全研究事業の概要、及び令和5年度事業計画案に関する技術情報を共有し、意見交換を行った。また、関連して、原子力機構で開発中のシビアアクシデント統合評価解析コード SPECTRA コードと SIMMER コードの位置づけや、SIMMER-V コードの開発・整備状況等について聴取した。

6. 参考資料：

令和3年5月20日 SIMMER-III コードの利用に関する覚書改訂に係る面談

配布資料「SIMMER コードの貸与について」[000353685.pdf \(nra.go.jp\)](https://www.nra.go.jp/000353685.pdf)

以 上